

白河市過疎地域持続的発展計画の達成状況の評価

1. 地域の持続的発展のための基本目標の達成状況

【人口に関する目標】

市全体の人口	年度	R2 (当初値)	R3 (参考)	R4	R5	R6	R7 (目標値)	評価基準
	目標値	59,491	59,040	58,589	58,138	57,687	57,232	
	実績値		58,849	58,124	57,332	56,438		
	達成状況の評価			B (0.8%)	C (1.4%)	C (2.2%)		

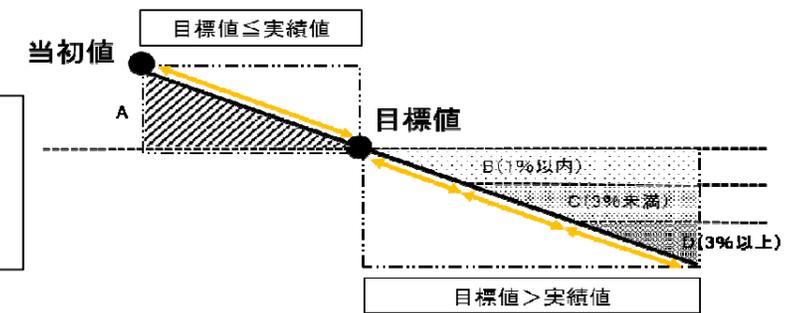
過疎地域の人口	年度	R2 (当初値)	R3 (参考)	R4	R5	R6	R7 (目標値)	評価基準
	目標値	9,677	9,608	9,539	9,470	9,401	9,329	
	実績値		9,544	9,308	9,126	8,906		
	達成状況の評価			C (2.4%)	D (3.6%)	D (5.3%)		

■ 評価基準

- ① 目標値 ≤ 実績値: 「A評価」
- ② 目標値 > 実績値: 以下のように整理
 実績値と目標値との差が、目標値の1%以内: 「B評価」
 実績値と目標値との差が、目標値の3%未満: 「C評価」
 実績値と目標値との差が、目標値の3%以上: 「D評価」

計算方法

$$\frac{(\text{対象年度の目標値}) - (\text{対象年度の実績値})}{\text{対象年度の目標値}} \times 100$$



【合計特殊出生率に関する目標】

合計特殊出生率	年度	R2 (当初値)	R3 (参考)	R4	R5	R6	R7 (目標値)	評価基準
	目標値	1.33	1.38	1.43	1.48	1.53	1.59	
	実績値		1.49	1.24	1.15	※		
	達成状況の評価			C (86.7%)	C (77.7%)	※		

① 達成状況は、「対象年度の実績値 ÷ 対象年度の目標値 × 100」で求められた数値により評価している。

② 令和5年の合計特殊出生率は1.15。(国1.20 福島県1.21)

※ 令和3年以降、出生率は減少しており、令和6年も下がる見込み。